

2020年3月10日

## 弊社ファンドの3月10日の基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年3月10日、弊社の下記ファンドの基準価額が前営業日比5%以上下落しましたので、ご報告いたします。

記

### 1. 基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド（2020年3月10日現在）

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
F Wリそな国内株式アクティブファンド*	9,589円	-543円	-5.36%
F Wリそな先進国株式アクティブファンド*	11,023円	-707円	-6.03%
F Wリそな先進国+新興国株式アクティブファンド*	11,161円	-736円	-6.19%
F Wリそな先進国リートインデックスオープン	9,494円	-593円	-5.88%
F Wリそな先進国株式インデックスファンド	10,487円	-729円	-6.50%
F Wリそな新興国株式インデックスファンド	9,782円	-521円	-5.06%
F Wリそな先進国リートインデックスファンド	9,494円	-593円	-5.88%
S m a r t - i 先進国株式インデックス	10,184円	-707円	-6.49%
S m a r t - i 新興国株式インデックス	8,439円	-449円	-5.05%
S m a r t - i 先進国リートインデックス	9,909円	-618円	-5.87%
S m a r t - i 先進国株式 E S Gインデックス	8,488円	-580円	-6.40%

\*基準価額は、分配金再投資基準価額を掲載しています。

\*騰落率は、分配金再投資基準価額をもとに計算しています。

※上記(\*)のファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、3月9日の市況が反映されています。詳しくは前回の情報提供資料「弊社ファンドの3月9日の基準価額下落について」をご覧ください。

### 2. 基準価額の主な下落要因について

足元では新型コロナウイルスの世界的感染拡大が景気の下振れリスクとして引き続き警戒される中、原油価格が急落したことから、北米でシェールガスやシェールオイルを取扱うエネルギー関連企業に対する信用リスクが俄かに着目されるようになるなど、市場では新たな不安要素が浮上し、先行きに対する不透明感が増幅された形となりました。9日の米国株式市場では、NYダウの終値は前営業日より2,013.76ドル安となり、23,851.02ドルとなりました。

【国内外の主要指標の動き】

国内主要指数	3月10日	前営業日終値比
日経平均株価	19,867.12	0.9%
TOPIX (東証株価指数)	1,406.68	1.3%
東証REIT指数	1,904.06	-0.4%
10年国債利回り	-0.048%	0.115%ポイント

主要通貨 (対円、投信協会TTM)	3月10日	前営業日終値比 (※)
米ドル	103.28	1.2%
ユーロ	117.57	1.5%
英ポンド	134.91	1.2%
オーストラリア・ドル	67.99	0.8%

※プラスは円安、マイナスは円高

海外主要指標	3月9日	前営業日終値比
NYダウ工業株30種平均	23,851.02	-7.8%
MSCIコクサイ・インデックス	2,025.25	-7.5%
MSCIマージング・マーケット・インデックス	947.92	-6.3%
米国10年国債利回り	0.541%	-0.222%ポイント
英国10年国債利回り	0.159%	-0.077%ポイント
ドイツ10年国債利回り	-0.856%	-0.146%ポイント

## ご注意事項等

## 【お申込みに際してのご留意事項】

## ○投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けますが、運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては各投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

## ○投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

## ■投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料 上限 3.30% (税込)

## ■投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬) 上限年率 1.98% (税込)

## ■その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。ただし、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

上記の費用の合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、弊社が運用するすべての公募投資信託の内、投資者のみなさまにご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」をご覧ください。

## 【本資料のお取扱いについてのご注意】

- 本資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が情報提供を目的に作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料の内容は将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- 当ファンドは投資信託であり、預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。
- お申込みにあたっては、最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

商号等：りそなアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2858号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会